

# つづき防災セミナー

## テーマ：災害時の医療・福祉の現状と課題

- 日 時：2026年 2月 11日（水・祝）13:30～16:00
- 場 所：都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」  
都筑区荏田東4-10-3 港北ニュータウンまちづくり館内
- 申し込み締め切り：2月9日 募集人数：50名（先着順）

対象：区民・拠点運営委員・マンションの防災担当・自治会役員の方々

### 講演1 「横浜市の防災対策について」

演者 横浜市都筑区役所 総務課危機管理・地域防災担当

鮫嶋 駿樹 係長

能登半島地震における教訓を踏まえ、横浜市は新たな地震防災戦略を策定しました。その中から市民にかかる情報を提供頂く予定です。

### 講演2 「災害時における医療供給体制について」

演者 横浜市都筑区役所 福祉保健課 事業企画担当

鈴野 もえ 係長

大規模地震発生時に医療が必要な患者数は災害の大きさに応じて増加しますが、医療機関も被災し活動が制限されます。そこで、発災時の区内の医療機関の供給体制について情報提供を頂く予定です。

### 講演3 「民生委員・児童委員制度の概要について」

演者 横浜市都筑区役所 福祉保健課 運営企画係

大関 翠 係長

「民生委員」は民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、地域の皆さんの困りごとや悩みごとをお聞きして専門機関につなぐ「つなぎ役」として活動しています。普段からの見守り活動は災害時にも生かされないか？制度を通じて考えてみたいと思います。

### 活動報告 「生活支援コーディネーターの活動の実際」

演者 都筑区内 地域ケアプラザ 生活支援コーディネーター

「生活支援コーディネーター」とは、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援および介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者」と定義されています。普段からの横のネットワークが発災時にも生きてくると考え、その活動を紹介します。

共催：都筑区災害ボランティアネットワーク 都筑区社会福祉協議会

後援：都筑区役所

申し込み：右下の二次元コードをスマホで読み込むと簡単に申し込みができます。スマートフォンをお持ちでない方は下記にご連絡下さい。

ご提供いただきました個人情報は、本セミナーの出席者の確認・連絡のために主催者・共催者が使用し、適切に管理いたします。また、第三者に提供することはございません。

問合せ：都筑区社会福祉協議会（平日9時～17時）

スマートフォンで簡単申し込み→

TEL：045-943-4058 E-mail：[info@tuzuki-shakyo.jp](mailto:info@tuzuki-shakyo.jp)



会員  
募集中

～災害時被災者とボランティアをつなぐ～

## 都筑区災害ボランティアネットワーク

都筑区災害ボランティアネットワークでは、一緒に活動する災害ボランティアコーディネーターを募集しています。登録に資格や条件はありません。災害時の復興支援に関心があり、災害ボランティアセンターで活動する意思のある方の参加をお待ちしています。

### 【災害時の活動】

都筑区に甚大な災害が発生した場合、災害ボランティアセンターにおいて全国から駆けつける災害ボランティアを受け入れ、支援を必要としている被災者へ派遣する調整活動（コーディネート）を行います。

※災害ボランティアセンターは、都筑区と都筑区社会福祉協議会が必要と判断した時に設置され、都筑区災害ボランティアネットワークはその運営を支援します。

### 【平常時の活動】

- 定例会や訓練を通してのコーディネートのスキルアップ
- 災害ボランティアセンター開設訓練
- 地域防災拠点との連携
- 防災・減災の啓発活動
- 災害ボランティアの情報発信



#### 問合せ

#### 横浜市都筑区社会福祉協議会

TEL : 045-943-4058 (平日 9~17 時)

FAX : 045-943-1863

Mail : [info@tuzuki-shakyo.jp](mailto:info@tuzuki-shakyo.jp)

